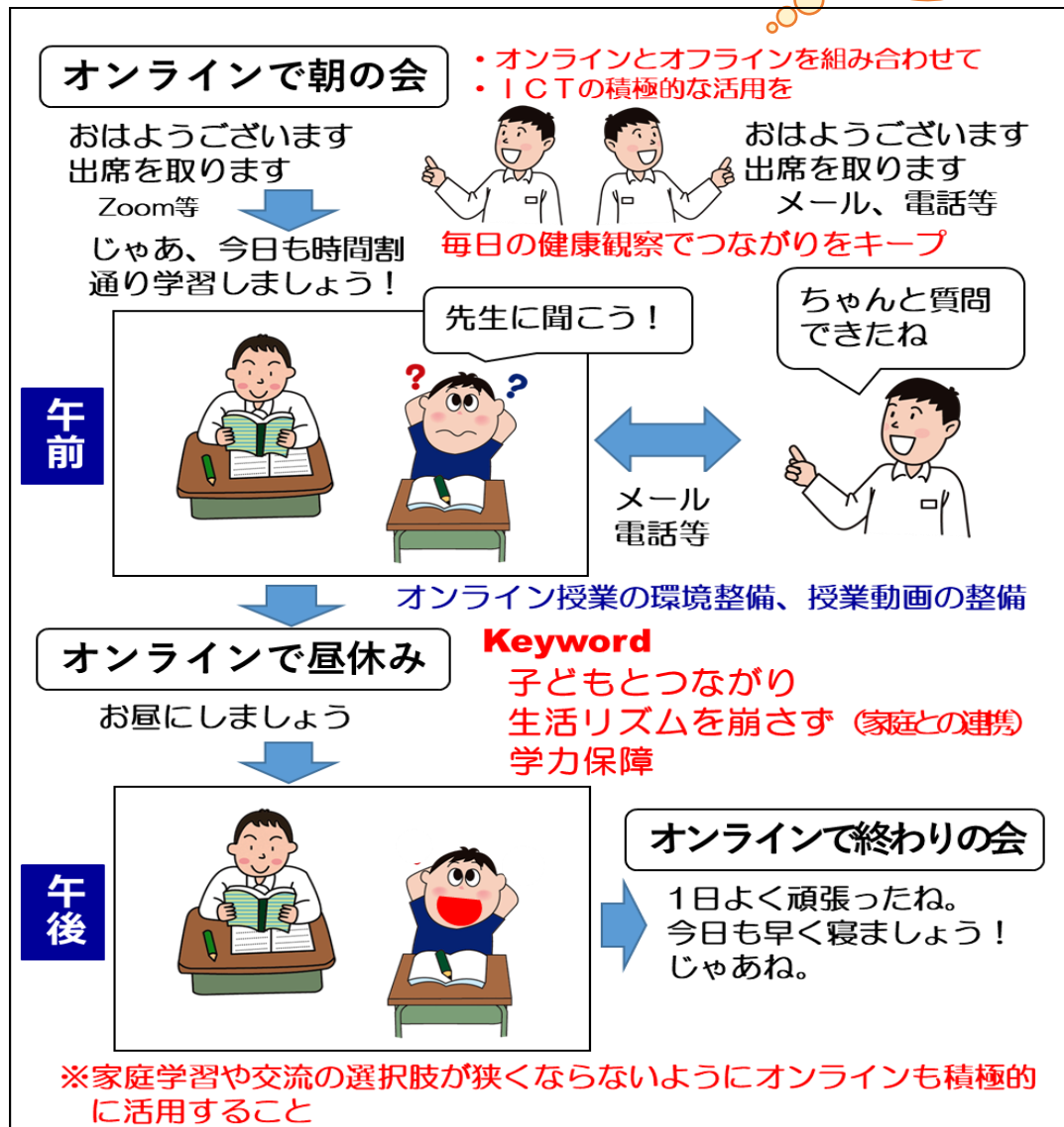
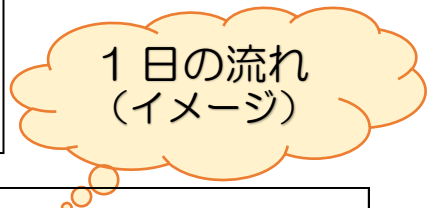
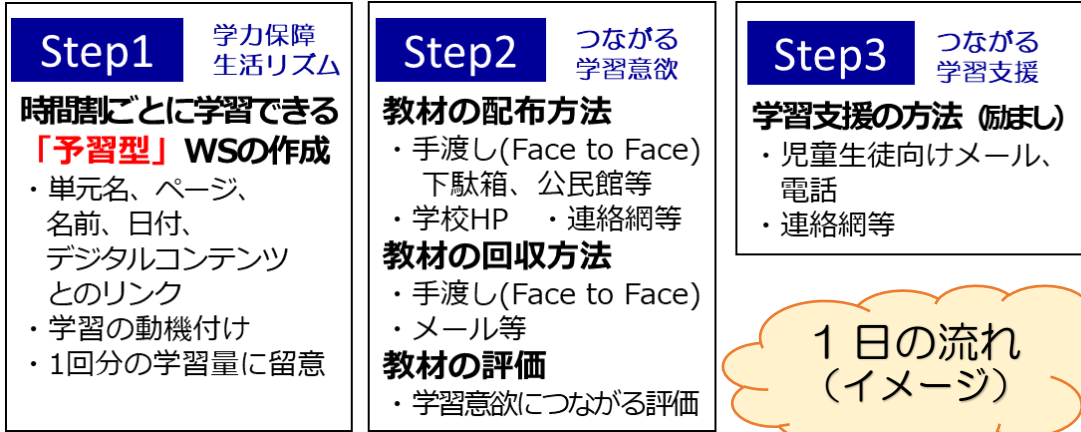


臨時休業中の学習指導に関するガイドライン

丹波市教育委員会

1. つながりと学習意欲の向上を意識した学習指導について



2. 家庭学習の課題について

児童生徒が自宅等にいる状況であっても、規則正しい生活習慣を身に付け、学習を継続することができるよう、指導計画等を踏まえ、教科書及びそれと併用できる教材等に基づく家庭学習を課しましょう。また、臨時休業の長期化を考えると、予習課題が大切になってきます。学習計画表の工夫と活用により、自分で学習をすすめるための有効な手立てとしましょう。

- (1) 教科書等を活用しながら学べる学習プリントやワークシートの作成・配付
- (2) 見通しをもって学習を進めることができる「学習課題一覧」の作成・配付
- (3) 自律的に学習を進めるための「学習計画表」の工夫と活用

時間割りに沿って学習計画を立てよう（5月 日～					
時間	月	火	水	木	金
朝の会	8:30～8:45 Zoom 健康チェック	Zoom 健康チェック	Zoom 健康チェック	Zoom 健康チェック	Zoom 健康チェック
1時間目	～ 国語 漢字ドリル	～ 社会	～ 理科	～ 外国語	～ 健康
2時間目	～ 算数	～ 国語	～ 外国語	～ 社会	～ 健康
3時間目	～ 体育	～ 体育	～ 体育	～ 体育	～ 健康
4時間目	～ 理科	～ 国語	～ 外国語	～ 社会	～ 健康
5時間目	～ 国語	～ 社会	～ 理科	～ 外国語	～ 健康

週間計画表				
学年 月 日 氏名				
決意のあて（学習のめあてと生活のめあてを両方書きましょう）				
	学習計画（教科、内容、運動）	学習時間	ふりかえりコメント	家の人の 評価
例	朝の時間 8:30 （国語）単語5～15ページの漢字の6②-4 （算数）計算の練習プリント、プリント （社会）歴史の鑑賞の特色調べ （家庭科）ふしあそびのつくり （体育）検定のほろろ（2）運動	3 時間 30 分	朝によって気候がながい。昨日の曇りや雨や土曜日も全然なかった。新しい地域や暖かい地域も、もっと探してみたい。	✓
月 日 (月)		時間 分		
月 日 (火)		時間 分		
先生からのコメント				

配付された「学習課題一覧」をもとに、自分で学習計画を立てさせるのも効果的です。保護者と連携しながら、児童生徒が自律的に学習に取り組めるように工夫しましょう。

3. 児童生徒の学び（自学自習を基本とした予習型の学び）の支援について

臨時休業が長期化する中、自学自習を基本とした予習型の学びを支援していくためには、ある程度学習の流れをパターン化していく必要があります。動画教材やテレビ教材、デジタルコンテンツ等を効果的に組み合わせることにより、教科書の内容を中心とした学習プリントで、自ら学びをすすめていけるように学習の流れをパターン化しましょう。

また、Zoom による面談や電話連絡、課題の提出等によって、学習の進捗状況を確認したり、クラスの仲間の進捗状況を共有したりしながら、教師や児童生徒がつながり合うことは非常に大切です。そのような中で、適時にアドバイスや励ましの声かけをすることにより学習意欲の向上を図りましょう。

さらに、自学自習で分からなくなって学習が進められない場合に、電話やメール等で気軽に学校へ相談できる環境があれば、児童生徒は安心して学習に取り組むことができるでしょう。

【学習の流れの工夫例】

- 1 配付された課題一覧から学習内容を確認する。

【学習課題の例】 5月1日（金）数学

- ① めあて：同類項をまとめて式を簡単にしよう
- ② 教科書：16～17 ページ「同類項」
- ③ 動画：ホントにわかる中2数学 1章 式の計算
- ④ 練習：学習プリント（No.1）
- ⑤ 自学：問題集 15 ページ

- 2 教科書の該当ページを読み、学校から配付された学習プリントに取り組む。

- 3 教科書を読んだだけでは理解が難しい場合…

【動画等の視聴環境があるとき】

『動画教材』を視聴し、理解を深めてから学習プリントに取り組む。



ホントにわかる動画授業（新興出版社）

【動画等の視聴環境がないとき】

解き方や考え方のポイントが、分かりやすく丁寧に書いてある『解説プリント』を参考にしながら学習をすすめる。

2 次の式の同類項をまとめて簡単にしましょう。

$$\begin{aligned} (1) \quad a+7b-5a-2b &= a-5a+7b-2b \\ &= (a-5a)+(7b-2b) \\ &= (1-5)a+(7-2)b \\ &= -4a+5b \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \quad 4x-6y-3x+y &= 4x-3x-6y+y \\ &= (4x-3x)+(-6y+y) \\ &= (4-3)x+(-6+1)y \\ &= x-5y \end{aligned}$$

※特につまずきそうな問題については、図や言葉も使って学習を支援する。

動画を視聴できない場合には、3密に気をつけながらの対面指導やコンピュータ室の開放等が、手だてとして考えられます。

- 4 学習プリントで練習問題に取り組み、学習の定着を図る。
（学校へ提出して添削してもらい、間違った問題を解きなおす）

- 5 余裕がある者は、自分のペースで問題集等に取り組み、学びをすすめる。

- 6 自己評価テスト等を活用し、学習定着度を確認する。



中学校数学自己評価テスト（啓林館）

4. 学習状況及び成果の把握について

臨時休業中は、家庭訪問、電話での連絡等を通じて、児童生徒の学習の進み具合を把握し、その後の個別相談等による適切な学習支援にいかしましょう。

また、指導計画を踏まえながら家庭学習を課し、教師がその学習状況や成果を確認すれば、学校における学習評価に反映させることができます。

【学習状況及び成果の確認方法の例】

- ・教材プリント、練習問題や宿題等の書き込み式プリント
- ・問題集、ワークブック
- ・自主的な学習の取組がわかるノート等

5. 課題の配付・回収について

長期休業中の課題の配付・回収については、児童生徒の発達段階や実態に応じた対応が必要です。まだ自律的に学習する習慣が十分に身につけていなかったり、保護者の協力を得ることが難しかったりする家庭もあるため、課題をやる・やらないについても児童生徒によってばらつきが大きくなることが懸念されます。以下のような点については、実態を把握しながら対応を工夫しましょう。

(1) 課題の内容をどうするか

学校の実情を踏まえ、一定期間、基礎的・基本的な内容を中心に予習することも考えられる。

- (例) 国語の漢字練習、語句調べ、俳句作り、英語のアルファベットや単語、算数・数学の計算、社会の用語、地名、人物調べ、理科の植物調べ、図工や美術のスケッチや写生 など

(2) どのように課題を回収し、次の課題を配付するか

- (例) ・児童生徒用の下駄箱を利用
- ・学校玄関や職員室前に専用の回収ボックスを設置
 - ・家庭訪問による回収やポストへの投函
 - ・学校ホームページへの掲載

(3) どのくらいの期間で提出させるか

児童生徒の発達段階、学習のフィードバック、学校の実情、課題の内容等に応じて設定する必要がある。

- (例) 週に2回、1週間ごと、学校再開時など

6. 新小学1年生や特別な支援が必要な児童生徒の学習指導について

小学1年生や特別な支援が必要な児童生徒に対しては、課題の内容や支援の手だて等において、個に応じてきめ細かな対応が求められます。また、Zoom、電話連絡、家庭訪問、メール等を利用した本人とのつながりや保護者との連携が、学習支援をすすめるためには欠かせません。

7. 学校再開後の学習指導について

いつ学校が再開されるかについては不確定ですが、再開した時の指導も意識しながら、家庭学習課題を作成しておく必要があります。また、長期休業中に児童生徒に課した家庭学習課題については、全教職員で協力し、適切に評価しましょう。

学校再開時には、例えば、家庭学習課題の中から評価問題を作成し、学習の定着が図れている内容や単元については、指導にかかる時間をコンパクトにするなど、学校再開後のスムーズな対応ができるように計画や準備をすすめましょう。

また、学校休業期間の学習状況によっては、児童生徒間の学力差が拡大していることも考えられるため、教育課程に位置付けない補習等での個別指導による丁寧な対応が求められます。

8. その他

丹波市教育委員会ホームページには、家庭でも使える授業動画も含めた学習支援サイト『丹波っ子「学びの広場」』を開設し、ICTを活用した臨時休業中の学習支援サイト等を紹介しています。

また、「みんなのe-ポスト」を使って、取組の情報共有を図っています。

○丹波っ子「学びの広場」

<https://www.city.tamba.lg.jp/site/kyouiku/tannbakkomanabinohiroba.html>

○みんなのe-ポスト

→★★新型コロナウイルス感染症対策に係るICT活用資料

